

<b>No.43 2023年9月17日</b>	
三位一体後第十五主日礼拝 説教『今日一日を感謝して歩む恵み』	
司会	山根眞三 師
奏楽	根角 静香 さん
招詞	白石 百合子 さん
主の祈	I ペテロの手紙5章6～9節 (564)
讚詠	5 4 6
交読詩編	詩 7 9 編
祈禱	
讚美歌	21 - 4 5 4 ①⑤⑦
使徒信條	(566)
聖書	マタイ福音書6章25～34節 (口語訳9頁、新共同訳10頁)
『今日一日を感謝して歩む恵み』	
祈禱	美歌 2 1 7
献金	
感謝	
報謝	
頌告	5 4 4
祝禱	
後奏	
次週の礼拝(三位一体後第十六主日礼拝) 説教『ラザロの復活の出来事に会おう』 ヨハネ福音書10章1節～27節 招詞II テモテ1章7～9節/交読詩篇114編 讚美歌 546、21-474①③④、255、539	
礼拝当番 今週 17日 司会 根角さん 献金 長本英さん 次週 24日 司会 高橋さん 献金 山根さん	
会堂清掃奉仕 9月22日(金) 午後4時～ めぐみ幼稚園保育者	

<b>本日の集会</b>			
★教会学校		午前9時45分	
★出合いのひとつき		礼拝後～	
それぞれの思いを語り合しましょう。			
●レコードコンサート		午後1時～3時30分	
ヴィヴァルディ バイオリン5声のための協奏曲ホ長調			
" 「恋人」、二長調「不安」、4声のための協奏曲			
" 合奏協奏曲集「四季」			
<b>今週の集会/スケジュール</b>			
🌸めぐみ幼稚園ヒップ多言語クラス 9月19日(火)10:00			
🌸めぐみ幼稚園スポーツ教室 9月19日(火)10:00			
🌸めぐみ幼稚園入園説明会 9月21日(木)10:00～			
🌸めぐみ幼稚園入園説明会 9月21日(木)13:00～			
🌸めぐみ幼稚園礼拝 9月22日(金)10:30～			
<b>次週以降のスケジュール等</b>			
🌸めぐみ幼稚園ヒップ多言語クラス 9月26日(火)10:00			
🌸めぐみ幼稚園わくわく実験室 9月26日(月)13:30～ 長本さんとの楽しいひとときを持ちます。			
🌸めぐみ幼稚園願書受付 9月29日(金)10:00～ 新年度の願書受付がはじまります。覚えてお祈り下さい。			
★10月教会役員会 10月1日(日)礼拝後～14:30 教務・教勢報告、会計報告 教会役員の仕事と健康を覚えお祈り下さい。			
🌸山根夫妻定期健診 10月2日(月)9:00～ 己斐の石田内科で実施します。			
🌸広島キリスト教信徒会理事会 10月5日(火)11:00～12:30 於:広島復活教会			
🌸広島拘置所教誨奉仕 10月11日(水)13:30～16:00 施設にある方の信仰生活を覚えてお祈り下さい。			
🌸牛田墓苑合同礼拝 10月12日(木)14:30～ 牛田墓苑利用者の合同礼拝です。			
先週の集会	男	女	計
教会学校	0	0	0
主日礼拝	2	9	11

◇今週の説教要旨(三位一体後第十五主日礼拝)  
『今日一日を感謝して歩む恵み』 マタイ福音書6:25～34  
福音書は四つあって、夫々に著された動機や特色があるのだと説明をした。私のその説明に対し、孝行さんは言った。先生は学問的な事柄に拘束され過ぎていて。もっと霊的に自由になって聖書の言葉に出会った方がよい。学問的な成果から自由になってイエスの言葉に出会おう。そう語って迷った羊の譬えについて、マタイとルカの違いを私に語ってくれた。マタイがどの福音書よりもユダヤ的であることから自由になり、山上の説教のくだりに出会ってみたいことを奨められた。孝行さんは明確に、先生は本当に迷った一匹の羊になったことはないのではと。彼は良い羊飼いの行動に心から感動して日々を歩んでいることを、神の愛を本当に深く信じていることを語った。その言葉に反論は出来なかった。イエスのもとに集まった多くの方々に、イエスは思い煩わないようにと語った。イエスの眼には、彼らが飼う者のいない羊、迷える一匹の羊のように映ったのだろうか。良い羊飼いのもとにある羊は、食べることに悩まなくてもよい。毛も適当に刈ってもらえる。しかしイエスが語らなければならないほどに人々は自分の命のことで思い煩い、悩んでいたのだ。何を着ようか、何を食べ、飲もうかと思悩むなど言われたとしても…。あなたは群れから離れて絶対に孤独になったことはないでしょう。彼はたった一匹、しかも迷ってしまった一匹を経験したのだろう。イエスの思い煩うな言葉は、一匹になった羊への呼びかけそのもの。空の鳥、野の花に出会ってみなさい。神の創造の世界の中で生きることが許されている。神は人間をそれら以下には創造しなかった。ああ、信仰のうすい者よと。神への信仰をしつかりと持てば、それらは全て与えられるのだと。それは決して楽観的な信仰論ではない。求めなければならぬ神の国と神の義とは何かを意識したい。